

講義名称	社会的養護 I	担当教員名	草間 吉夫
科目群	専門科目 (M) CA1・DI1・DI2		
科目区分等	保育の本質・目的に関する科目 選択必修	単 位	2
対象学年次	1年・春学期	ナンバリング	CMEG1106

授業のキーワード	社会的養護, 施設養護と家庭養護, 虐待, 要保護児童, 児童福祉施設, 連携, 他職種
授業の概要	社会的養護の基本を学び、社会的養護の子どもの現状と課題について学びます
期待される学習成果 (目標)	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的養護とはどういうことを理解します。 ・社会的養護の子どもの実態を知ることができます。 ・それぞれの施設の違いを理解します。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	イントロダクション	講義の趣旨とスケジュールを説明します。
2	社会的養護とは	社会的養護とはどのようなことかを考えます。
3	社会的養護を必要とする子どもたち	社会的養護を必要とする子どもについて学びます。
4	社会的養護の歴史	主に日本における社会的養護の歴史の変遷をたどります。
5	社会的養護の基本①	子どもの権利条約について学びます。
6	社会的養護の基本②	基本原理について考えます。
7	社会的養護の法制度と児童相談所	社会的養護に関連する法律と児童相談所について学びます。
8	施設養護①-1	養育環境に困難のある子どもを支援するための施設について学びます。
9	施設養護①-2	養育環境に困難のある子どもを支援するための施設について、映像を通して深めを学びます。
10	施設養護②-1	生きづらさを抱えている子どもを支援するための施設について学びます。
11	施設養護②-2	生きづらさを抱えている子どもを支援するための施設について、映像を通して学びを深めます。
12	施設養護③	障害のある子どもを支援するための施設について学びます。
13	現場からのお話	現場で働く職員をお招きし、実際のお話を伺います。
14	社会的養護の現状と課題	施設内虐待、施設運営について学び、考えます。
15	総まとめ	これまでの講義をふりかえり、試験に備えます。

定期試験	全講義を通した基礎的知識を問う筆記試験を行います。
授業時間外学習	講義で学んだことを復習する。積極的に児童福祉説のボランティアを経験し、体験的に社会養護を学びましょう。
評価方法	授業貢献度30% 筆記試験70%
使用する教科書 (必ず購入してください)	
参考文献	ひとりぼっちの私が市長になった！草間吉夫著, 講談社